

① 栄養・食生活

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	後期高齢者健康診査受診率	25%	23.7%	A	25%	目標値に達成できるよう引き続き継続していく	健康管理支援課
2	医療保険非該当者の保健指導実施人数	10人	7人	B	10人	対象者への積極的な案内を模索していく。	健康管理支援課
3	骨密度検診受診者数	4,000人	3,201人	B	3,250人	引き続き継続していく	健康管理支援課
4	後期高齢者健康診査受診勧奨通知の発送数	70,000通	69,607通	A	73,000通	実施する時期など含めて、引き続き継続していく	健康管理支援課
5	市のホームページ等に健診実施医療機関情報 (日曜診療等)の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
6	健診センター特定健診受診者数 (40歳～74歳の国民健康保険・社会保険の被保険者)	3,078人	2,826人	A	3,268人	実施回数を維持しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
7	健診センターの休日健診実施回数	3回	3回	A	3回	引き続き受診者が利用しやすいよう継続していく	健康管理支援課
8	健診センターにおける生活習慣病の予防と改善を目的とし た結果説明会実施回数	11回	11回	A	11回	引き続き継続していく	健康管理支援課
9	毎月市のホームページに健診実施医療機関情報を掲載	11回	11回	A	11回	毎月情報を適宜更新し継続していく	健康管理支援課
10	生活習慣病の特定健診受診率 (国民健康保険加入の40～74歳が対象)	37%	22.2%	C	33%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
11	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
12	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	(実績が8月 以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
13	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	(実績が8月 以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
14	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	(実績が8月 以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
15	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	(実績が8月 以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
16	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実 施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継 続支援を行いました。	地域健康課
17	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施しま す。	地域健康課
18	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に 努めました。引き続き実施します。	地域健康課

① 栄養・食生活

19	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせて引き続き実施します。	地域健康課
20	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
21	公立保育園での食育パフォーマンの実施回数	8回	8回	A	16回	6年度は、園児へのアプローチを改めて考案実施する。	子育て支援課
22	市内保育園等98施設に食事のおたよりの配布回数	12回	12回	A	12回	今後も実施	子育て支援課
23	公立保育園にて食育講話の実施回数	96回	96回	A	96回	今後も実施	子育て支援課
24	公立保育園で毎日の給食時に保育士等による食指導および共食の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施	子育て支援課
25	公立保育園で園内菜園の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施し園児が野菜等に興味を持つよう促す	子育て支援課
26	公立保育園で健診の実施回数	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	A	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	今後も実施	子育て支援課
27	学校食育研修講座の参加率	95%	97%	A	95%	横須賀市立学校の教諭（小学校中学校の食育担当者、栄養教諭、その他学級担任や保健体育科、技術家庭科の教諭等）、学校栄養職員向け講座です。他の研修もあることから全員参加は難しい状況ですが、より多くの教職員が参加できるよう計画・立案します。	学校食育課
28	小・中・特別支援学校での給食だより等の配布率	100%	100%	A	100%	児童生徒の家庭数分を毎月送付していますが、人口減少による影響を考慮し、実数でなく、その割合とします。	学校食育課
29	週報期間（6月、11月第3週）の神奈川県内産物資の品目数が全品目に占める割合	15.4%	12.8%	B	-	地場産物の収穫時期と給食実施時期が合致しないことに加え、農業人口の減少の影響もあり、地場産物の確保が難しい状況です。 R6年度からは目標値を設定しませんが、今後も、可能な限り、多くの地場産物を使用できるよう留意してまいります。	学校食育課
30	「食に関する指導の全体計画」の実行	100%	100%	A	100%	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有していきます。	学校食育課
31	「給食時間マニュアル」に基づいた給食指導の実践学校数	71校	71校	A	71校	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有していきます。	学校食育課
32	関連各教科における食に関する指導（栄養教諭等の活用も含め）の実践学校数	71校	71校	A	71校	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有していきます。	学校食育課
33	給食センターにおける食育講座の実施回数	20回	22回	A	20回	市内で活動する団体を対象に開催しています。学校給食への理解を深めるとともに、学校給食を教材として、子どもたちの食に関する課題や家庭における食育など、食に関する諸問題について考える契機となるよう実施します。	学校食育課
34	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課

① 栄養・食生活

35	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
36	農業交流促進事業の実施校数（児童対象）	3校	3校	A	3校	計画を達成することができました。引き続き実施します。	農水産振興課
37	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
38	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
39	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
40	健康アプリ利用者数	-	-	-	5,000人	令和6年度新規上のため、令和5年度の計画及び実績なし。	健康増進課
41	ヘルスマイト会員数	48人	35人	B	45人	会員数は目標に届かなかったが、養成講座に参加した市民の7割以上が会員になった。令和6年度は養成講座参加者の人数を増加させるために周知等に力を入れたい。	健康増進課
42	ヘルスマイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
43	食育に関する教室等の講習会参加率	70%	57%	B	70%	講演会の集客が思うようにいかず目標を達成できなかった。令和6年度は講演会ではなく、新しい形でのアプローチを試みる。	健康増進課
44	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店（298）+ヘルスマイトよこすか、神奈川県立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、キューピー、さいか屋（8）。今後も広く連携し、累積して目標を達成していく。	健康増進課
45	食育推進キャンペーンの参加者数	1,400人	2,928人	A	522人 (食育ブースのみ)	健康フェスタの総数を計上。食育ブースとしては522名。	健康増進課
46	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課
47	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
48	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
49	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
50	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養・運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
51	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数（介護予防・フレイル）	50人	69人	A	110人	コロナ禍で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課
52	地域型介護予防教室（委託）回数	240回	191回	B	240回	地域の実情に合わせた教室の実施方法について検討する。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

② 身体活動・運動

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
2	後期高齢者健康診査受診率	25%	23.7%	A	25%	目標値に達成できるよう引き続き継続していく	健康管理支援課
3	医療保険非該当者の保健指導実施人数	10人	7人	B	10人	対象者への積極的な案内を模索していく。	健康管理支援課
4	骨密度検診受診者数	4,000人	3,201人	B	3,250人	引き続き継続していく	健康管理支援課
5	後期高齢者健康診受診勧奨通知の発送数	70,000通	69,607通	A	73,000通	実施する時期など含めて、引き続き継続していく	健康管理支援課
6	市のホームページ等に健診実施医療機関情報（日曜診療 等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
7	健診センター特定健診受診者数 （40歳～74歳の国民健康保険・社会保険の被保険者）	3,078人	2,826人	A	3,268人	実施回数を維持しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
8	健診センターの休日健診実施回数	3回	3回	A	3回	引き続き受診者が利用しやすいよう継続していく	健康管理支援課
9	健診センターにおける生活習慣病の予防と改善を目的とし た結果説明会実施回数	11回	11回	A	11回	引き続き継続していく	健康管理支援課
10	毎月市のホームページに健診実施医療機関情報を掲載	11回	11回	A	11回	毎月情報を適宜更新し継続していく	健康管理支援課
11	生活習慣病の特定健診受診率（国民健康保険加入の40～7 4歳が対象）	37%	22.2%	C	33%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
12	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
13	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	（実績が8月 以降に判明）		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
14	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	（実績が8月 以降に判明）		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
15	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	（実績が8月 以降に判明）		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
16	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予 防する支援を実施	30%	（実績が8月 以降に判明）		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
17	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実 施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継 続支援を行いました。	地域健康課
18	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施しま す。	地域健康課
19	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に 努めました。引き続き実施します。	地域健康課

② 身体活動・運動

20	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせ引き続き実施します。	地域健康課
21	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
22	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課
23	新体力テスト測定員講習会の参加人数	15人	25人	A	15人	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
24	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課
25	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
26	夏休みのラジオ体操精進賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
27	学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
28	市民スポーツ教室数	20教室	22教室	A	20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
29	参加率50%以上のスポーツ教室数	20教室	16教室	B	参加率 60%以上の 教室数20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
30	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
31	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
32	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
33	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
34	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課
35	健康アプリ利用者数	-	-	-	5,000人	令和6年度新規上のため、令和5年度の計画及び実績なし。	健康増進課
36	ヘルスメイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
37	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
38	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
39	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
40	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養・運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課

② 身体活動・運動

41	介護予防サポーター,フレイルサポーター養成数 (介護予防・フレイル)	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課
42	地域型介護予防教室(委託)回数	240回	191回	B	240回	地域の実情に合わせた教室の実施方法について検討する。	健康増進課
43	地域リハビリテーション活動支援事業における専門職派遣事業の実施団体数	6団体	1団体	D	6団体	包括や地域にリハ職の派遣についてさらに周知が必要。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

③ 休養・睡眠

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
3	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
4	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
5	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
6	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
7	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
8	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
9	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継続支援を行いました。	地域健康課
10	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
11	職域との連携による健康教育の実施回数	1回	1回	A	1回	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉保健福祉三崎センター、労働基準監督署、横須賀市保健所合同で研修会を実施。	保健所保健予防課
12	相談することの大切さについてのポスター配布数	2,000枚	1,500枚	B	2,000枚	毎年9月、3月に自殺予防週間、月間に合わせて啓発ポスターを作成し関係機関に配布している。昨年度配布先を確保出来なかったため、作成枚数を減少	保健所保健予防課
13	精神保健対策事業における相談機関を掲載した冊子カードの配布数	12,500枚	13,666枚	A	10,000枚	行政機関を中心に、福祉施設、病院、学校等相談冊子を配布。今年度、冊子が途中で不足したため、2000冊増刷。来年度は予算の関係で、減冊となる	保健所保健予防課
14	精神保健対策事業におけるホームページ上に掲載する相談機関数	125機関	125機関	A	125機関	相談窓口紹介冊子をホームページ上に記載。(冊子内の相談機関数)	保健所保健予防課
15	自殺対策キャンペーンの実施回数	2回	2回	A	2回	9月と3月に横須賀中央駅、永久久里浜駅、追浜駅等で開催。相談冊子を配布した	保健所保健予防課
16	こころの病気に視点をいた健康づくり教室の実施回数	3回	3回	A	3回	アルコール依存、パワハラ、オープンダイアログ等をテーマに3回実施。	保健所保健予防課
17	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課

③ 休養・睡眠

18	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
19	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
20	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
21	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
22	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
23	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
24	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
25	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
26	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数（介護予防フレイル）	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課
27	地域型介護予防教室（委託）回数	240回	191回	B	240回	地域の実情に合わせた教室の実施方法について検討する。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

④ 飲酒

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
2	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
3	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
4	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
5	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
6	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
7	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施します。	地域健康課
8	母子健康手帳交付時の面接率	100%	96.3%	A	100%	母子健康手帳交付時アンケートを実施し支援をしています。引き続き面接率100%を目指し実施します。	地域健康課
9	青少年相談事業における巡回指導での年間指導助言件数	378件	295件	B	326件	できる限り若者に声をかけ、「指導」や「助言」に関わらず、地域情報を考慮しながら地域の巡回を行う。	こども家庭支援課
10	非行防止講座実施回数	-	0回	-	-	令和5年度は講座の実施依頼がなかったため、周知方法を検討する必要がある。	こども家庭支援課
11	青少年健全育成協力店累計数	308店	308店	A	-	協力店は新規に1件増加した。情報発信や講座などの取り組みを総合的に検討する。	こども家庭支援課
12	外部講師を活用したがん教育開催回数	小学校1校・ 中学校1校	小学校1校・ 中学校2校	A	小学校1校・ 中学校1校	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
13	薬物乱用防止（啓発）教室の開催回数	-	小学校・中学校計69校中 40校実施	A	-	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
14	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課
15	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
16	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課

④ 飲酒

17	ヘルスメイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
18	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
19	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
20	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
21	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑤ 喫煙・COPD

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
2	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
3	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
4	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
5	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
6	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
7	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施します。	地域健康課
8	母子健康手帳交付時の面接率	100%	96.3%	A	100%	母子健康手帳交付時アンケートを実施し支援をしています。引き続き面接率100%を目指し実施します。	地域健康課
9	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
10	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせて引き続き実施します。	地域健康課
11	青少年相談事業における巡回指導での年間指導助言件数	378件	295件	B	326件	できる限り若者に声をかけ、「指導」や「助言」に関わらず、地域情報を考慮しながら地域の巡回を行う。	こども家庭支援課
12	非行防止講座実施回数	-	0回	-	-	令和5年度は講座の実施依頼がなかったため、周知方法を検討する必要があります。	こども家庭支援課
13	青少年健全育成協力店累計数	308店	308店	A	-	協力店は新規に1件増加した。情報発信や講座などの取り組みを総合的に検討する。	こども家庭支援課
14	外部講師を活用したがん教育開催回数	小学校1校・ 中学校1校	小学校1校・ 中学校2校	A	小学校1校・ 中学校1校	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
15	薬物乱用防止（啓発）教室の開催回数	-	小学校・中学校計69校中 40校実施	A	-	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課

⑤ 喫煙・COPD

16	小学校での歯科巡回教室の開催回数	市立学校 全クラス1回 ずつの実施	市立学校 全クラス実施	A	市立学校 全クラス実施	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。 教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
17	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
18	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
19	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
20	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
21	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
22	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
23	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
24	歯周病検診受診率	13.0%	11.6%	B	11.8%	目標を達成することはできませんでした。引き続き計画達成に向け取り組みます。	健康管理支援課
25	妊婦歯科検診受診率	-	28.9%		30.2%	今後も引き続き実施していきます。	健康管理支援課
26	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑥ 歯・口腔の健康

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	集団フッ化物洗口講習会参加園数	25園	22園	B	24園	参加園数は目標に届かなかったが、園長会や歯みがき教室実施時に講演会やフッ化物洗口事業について周知を図りました。引き続き目標達成に向け取り組みます。	地域健康課
2	歯周病検診受診率	13.0%	11.6%	B	11.8%	目標を達成することはできませんでした。引き続き計画達成に向け取り組みます。	健康管理支援課
3	妊婦歯科検診受診率	-	28.9%		30.2%	今後も引き続き実施していきます。	健康管理支援課
4	2歳6カ月児の歯科健康診査受診率	-	51.9%		52.9%	今後も引き続き実施していきます。	健康管理支援課
5	乳幼児歯科健康教室実施回数	24回	24回	A	24回	計画を達成することができました。引き続き実施します。	地域健康課
6	歯みがき教室実施希望園の実施率	100%	100%	A	100%	計画を達成することができました。令和5年度は67園が希望され、むし歯予防等についての講話・歯みがきの実技指導を実施しました。引き続き実施します。	地域健康課
7	小学校歯科巡回教室の実施率	100%	100%	A	100%	市立小学校46校・養護・ろう学校に歯みがき教室を実施し、計画を達成することができました。各学年に応じた内容やPCを使用した内容で工夫をしながら、今後も引き続き実施します。	健康増進課
8	オーラルフレイル予防教室参加者数	376人	253人	C	360人	目標を達成することはできませんでした。引き続き教室実施の周知と参加者募集の方法を工夫し、計画達成に向け取り組みます。	健康増進課
9	オーラルフレイル認知度(65歳以上)	36.80%	38.50%	A	38.8%	目標を達成することができました。若い世代から関心が高まっているよう、引き続き普及啓発をおこなっていきます。	健康増進課
10	スカリン相談会オンライン相談会実施回数	11回	11回	A	24回	乳幼児の保護者を対象に相談会を実施いたしました。引き続き実施します。	地域健康課
11	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継続支援を行いました。	地域健康課
12	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施します。	地域健康課
13	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
14	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせて引き続き実施します。	地域健康課
15	公立保育園で毎日の給食時に保育士等による食指導および共食の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施	子育て支援課

⑥ 歯・口腔の健康

16	公立保育園で健診の実施回数	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	A	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	今後も実施	子育て支援課
17	小学校での歯科巡回教室の開催回数	市立学校 全クラス1回 ずつの実施	市立学校全 クラス実施	A	市立学校 全クラス実施	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。 教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
18	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ 支援課
19	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
20	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
21	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
22	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
23	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
24	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑦ がん

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
2	がん検診無料クーポン券の発送件数	14,200件	13,414件	A	13,750件	効果的な方法を模索しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
3	がんの精密検査未受診勧奨実施件数	1,150件	1,260件	A	1,150件	未受診者が少しでも減るよう引き続き継続していく	健康管理支援課
4	市のホームページ等に検診実施医療機関情報（日曜診療等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
5	中学2年生を対象としたピロリ菌検査及び除菌治療の一次検査受験率	100%	67.5%	C	90%	引き続き継続していく	健康管理支援課
6	市民健診講演会実施回数	1回	1回	A	1回	より良い方法での実施を模索していく	健康管理支援課
7	健診センターの休日健診実施回数	3回	3回	A	3回	引き続き受診者が利用しやすいよう継続していく	健康管理支援課
8	健診センターにおける生活習慣病の予防と改善を目的とした結果説明会実施回数	11回	11回	A	11回	引き続き継続していく	健康管理支援課
9	外部講師を活用したがん教育開催回数	小学校1校・ 中学校1校	小学校1校・ 中学校2校	A	小学校1校・ 中学校1校	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
10	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
11	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
12	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
13	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
14	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑧ 循環器病・糖尿病

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	健診センター特定健診受診者数 (40歳～74歳の国民健康保険・社会保険の被保険者)	3,078人	2,826人	A	3,268人	実施回数を維持しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
2	健診センターの休日健診実施回数	3回	3回	A	3回	引き続き受診者が利用しやすいよう継続していく	健康管理支援課
3	健診センターにおける生活習慣病の予防と改善を目的とした結果説明会実施回数	11回	11回	A	11回	引き続き継続していく	健康管理支援課
4	歯周病検診受診率	13.0%	11.6%	B	11.8%	目標を達成することはできませんでした。引き続き計画達成に向け取り組みます。	健康管理支援課
5	妊婦歯科検診受診率	-	28.9%		30.2%	今後も引き続き実施していきます。	健康管理支援課
6	後期高齢者健康診査受診率	25%	23.7%	A	25%	目標値に達成できるよう引き続き継続していく	健康管理支援課
7	医療保険非該当者の保健指導実施人数	10人	7人	B	10人	対象者への積極的な案内を模索していく。	健康管理支援課
8	後期高齢者健康診査受診勧奨通知の発送数	70,000通	69,607通	A	73,000通	実施する時期など含めて、引き続き継続していく	健康管理支援課
9	市のホームページ等に健診実施医療機関情報（日曜診療等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
10	毎月市のホームページに健診実施医療機関情報を掲載	11回	11回	A	11回	毎月情報を適宜更新し継続していく	健康管理支援課
11	生活習慣病の特定健診受診率 (国民健康保険加入の40～74歳が対象)	37%	22.2%	C	33%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
12	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
13	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
14	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
15	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
16	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
17	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
18	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
19	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課

⑧ 循環器病・糖尿病

20	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
21	ヘルスメイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
22	食育推進キャンペーンの参加者数	1,400人	2,928人	A	522人 (食育ブースのみ)	健康フェスタの総数を計上。食育ブースとしては522名。	健康増進課
23	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課
24	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
25	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
26	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
27	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑨ 食育の推進

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継続支援を行いました。	地域健康課
2	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施します。	地域健康課
3	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
4	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせ引き続き実施します。	地域健康課
5	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
6	公立保育園での食育パフォーマンの実施回数	8回	8回	A	16回	6年度は、園児へのアプローチを改めて考案実施する。	子育て支援課
7	市内保育園等98施設に食事のおたよりの配布回数	12回	12回	A	12回	今後も実施	子育て支援課
8	公立保育園にて食育講話の実施回数	96回	96回	A	96回	今後も実施	子育て支援課
9	公立保育園で毎日の給食時に保育士等による食指導および共食の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施	子育て支援課
10	公立保育園で園内菜園の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施し園児が野菜等に興味を持つよう促す	子育て支援課
11	学校食育研修講座の参加率	95%	97%	A	95%	横須賀市立学校の教諭（小学校中学校の食育担当者、栄養教諭、その他学級担任や保健体育科、技術家庭科の教諭等）、学校栄養職員向け講座です。他の研修もあることから全員参加は難しい状況ですが、より多くの教職員が参加できるよう計画・立案します。	学校食育課
12	小中特別支援学校での給食だより等の配布率	100%	100%	A	100%	児童生徒の家庭数分を毎月送付していますが、人口減少による影響を考慮し、実数でなく、その割合とします。	学校食育課
13	週報期間（6月、11月第3週）の神奈川県内産物資の品目数が全品目に占める割合	15.4%	12.8%	B	-	地場産物の収穫時期と給食実施時期が合致しないことに加え、農業人口の減少の影響もあり、地場産物の確保が難しい状況です。R6年度からは目標値を設定しませんが、今後も、可能な限り、多くの地場産物を使用できるよう留意してまいります。	学校食育課
14	「食に関する指導の全体計画」の実行	100%	100%	A	100%	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有してまいります。	学校食育課
15	「給食時間マニュアル」に基づいた給食指導の実践学校数	71校	71校	A	71校	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有してまいります。	学校食育課

⑨ 食育の推進

16	関連各教科における食に関する指導（栄養教諭等の活用も含め）の実践学校数	71校	71校	A	71校	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有していきます。	学校食育課
17	給食センターにおける食育講座の実施回数	20回	22回	A	20回	市内で活動する団体を対象に開催しています。学校給食への理解を深めるとともに、学校給食を教材として、子どもたちの食に関する課題や家庭における食育など、食に関する諸問題について考える契機となるよう実施します。	学校食育課
18	食のセミナーおよび食品衛生講習会開催数	1回	1回	A	-	要望に応じて実施しました。	保健所生活衛生課
19	子どもごみ教室（小・中・高校生対象）及びごみトーク（出前トーク、町内会等対象）の実施回数	1回	1回	A	5回	令和5年度は1回依頼があり、実施した。令和6年度は5回を目標に進めていく。	環境政策課
20	食品ロス削減のポスター等の配布数	-	0枚	-	-	引き続き配布方法について効果的な検討をする。	環境政策課
21	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
22	農業交流促進事業の実施校数（児童対象）	3校	3校	A	3校	計画を達成することができました。引き続き実施します。	農水産振興課
23	食糧支援延べ人数	1,698人	1,698人	A	-	食料を必要としている方に支援することで、食育の推進のうち食品ロスの削減に寄与している。	地域福祉課
24	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
25	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
26	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
27	ヘルスメイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
28	食育に関する教室等の講習会参加率	70%	57%	B	70%	講演会の集客が思うようにいかず目標を達成できなかった。令和6年度は講演会ではなく、新しい形でのアプローチを試みる。	健康増進課
29	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店（298）+ヘルスメイトよこすか、神奈川県立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、キューピー、さいか屋（8）。今後も広く連携し、累積して目標を達成していく。	健康増進課
30	食育推進キャンペーンの参加者数	1,400人	2,928人	A	522人 (食育ブースのみ)	健康フェスタの総数を計上。食育ブースとしては522名。	健康増進課
31	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課
32	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課

⑨ 食育の推進

33	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
34	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
35	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
36	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数（介護予防フレイル）	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑩ 心身の生活機能の維持・向上

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	骨密度検診受診者数	4,000人	3,201人	B	3,250人	引き続き継続していく	健康管理支援課
2	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
3	外部講師を活用したがん教育開催回数	小学校1校・ 中学校1校	小学校1校・ 中学校2校	A	小学校1校・ 中学校1校	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
4	薬物乱用防止(啓発)教室の開催回数	-	小学校・中 学校計69校中 40校実施	A	-	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
5	小学校での歯科巡回教室の開催回数	市立学校 全クラス1回 ずつの実施	市立学校 全クラス実施	A	市立学校 全クラス実施	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
6	職域との連携による健康教育の実施回数	1回	1回	A	1回	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉保健福祉三崎センター、労働基準監督署、横須賀市保健所合同で研修会を実施。	保健所保健予防課
7	相談することの大切さについてのポスター配布数	2,000枚	1,500枚	B	2,000枚	毎年9月、3月に自殺予防週間、月間に合わせて啓発ポスターを作成し関係機関に配布している。昨年度配布先を確保出来なかったため、作成枚数を減少	保健所保健予防課
8	精神保健対策事業における相談機関を掲載した冊子カードの配布数	12,500枚	13,666枚	A	10,000枚	行政機関を中心に、福祉施設、病院、学校等相談冊子を配布。今年度、冊子が途中で不足したため、2000冊増刷。来年度は予算の関係で、減冊となる	保健所保健予防課
9	精神保健対策事業におけるホームページ上に掲載する相談機関数	125機関	125機関	A	125機関	相談窓口紹介冊子をホームページ上に記載。(冊子内の相談機関数)	保健所保健予防課
10	自殺対策キャンペーンの実施回数	2回	2回	A	2回	9月と3月に横須賀中央駅、永久久里浜駅、追浜駅等で開催。相談冊子を配布した	保健所保健予防課
11	こころの病気に視点をのこした健康づくり教室の実施回数	3回	3回	A	3回	アルコール依存、パワハラ、オープンダイアログ等をテーマに3回実施。	保健所保健予防課
12	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課
13	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
14	夏休みのラジオ体操精進賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
15	学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課

⑩ 心身の生活機能の維持・向上

16	市民スポーツ教室数	20教室	22教室	A	20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
17	参加率50%以上のスポーツ教室数	20教室	16教室	B	参加率 60%以上の 教室数20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
18	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ 支援課
19	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
20	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
21	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
22	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課
23	健康アプリ利用者数	-	-	-	5,000人	令和6年度新規上のため、令和5年度の計画及び実績なし。	健康増進課
24	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
25	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
26	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
27	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数（介護予防・フレイル）	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課
28	地域型介護予防教室（委託）回数	240回	191回	B	240回	地域の実情に合わせた教室の実施方法について検討する。	健康増進課
29	地域リハビリテーション活動支援事業における専門職派遣事業の実施団体数	6団体	1団体	D	6団体	包括や地域にリハ職の派遣についてさらに周知が必要。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑪ 社会とのつながりの維持・向上

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継続支援を行いました。	地域健康課
2	市内保育園等98施設に食事のおたよりの配布回数	12回	12回	A	12回	今後も実施	子育て支援課
3	公立保育園にて食育講話の実施回数	96回	96回	A	96回	今後も実施	子育て支援課
4	公立保育園で毎日の給食時に保育士等による食指導および共食の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施	子育て支援課
5	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課
6	学校へのスポーツ推進委員の派遣人数	20人	29人	A	20人	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
7	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課
8	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
9	夏休みのラジオ体操精進賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
10	学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
11	市民スポーツ教室数	20教室	22教室	A	20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
12	参加率50%以上のスポーツ教室数	20教室	16教室	B	参加率 60%以上の 教室数20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
13	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
14	市民大学年間講座実施総数	50講座	(実績が5月末以降に判明)		各種講座の 実施	-	生涯学習課
15	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
16	熱中症予防対策の協力施設数	-	118施設	-	150施設	昨年度より参加施設数の増加を目指す。	健康増進課
17	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
18	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課

⑪ 社会とのつながりの維持・向上

19	ヘルスマイト会員数	48人	35人	B	45人	会員数は目標に届かなかったが、養成講座に参加した市民の7割以上が会員になった。令和6年度は養成講座参加者の人数を増加させるために周知等に力を入れたい。	健康増進課
20	ヘルスマイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
21	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店(298)+ヘルスマイトよこすか、神奈川県立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、キューピー、さいか屋(8)。今後も広く連携し、累積して目標を達成していく。	健康増進課
22	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施(団体数)	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
23	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数(栄養運動)	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
24	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数(介護予防フレイル)	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課
25	地域型介護予防教室(委託)回数	240回	191回	B	240回	地域の実情に合わせた教室の実施方法について検討する。	健康増進課
26	地域リハビリテーション活動支援事業における専門職派遣事業の実施団体数	6団体	1団体	D	6団体	包括や地域にリハ職の派遣についてさらに周知が必要。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑫ 自然に健康になれる環境づくり

No.	KPI (重要業績評価指数) 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課
2	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
3	夏休みのラジオ体操精進賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
4	学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
5	体育会館等の修繕箇所数	3箇所	9箇所	A	3箇所	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
6	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
7	食糧支援延べ人数	1,698人	1,698人	A	-	食料を必要としている方に支援することで、食育の推進のうち食品ロスの削減に寄与している。	地域福祉課
8	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
9	熱中症予防対策の協力施設数	-	118施設	-	150施設	昨年度より参加施設数の増加を目指す。	健康増進課
10	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
11	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課
12	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店(298)+ヘルスメイトよこすか、神奈川県立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、キューピー、さいか屋(8)。今後も広く連携し、累積して目標を達成していく。	健康増進課
13	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課
14	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施(団体数)	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
15	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数(栄養運動)	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
16	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数(介護予防フレイル)	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑬ 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤整備

No.	KPI（重要業績評価指数） 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課
2	事業所への広報誌「New Wave vol.59」配布数 (商工会議所会報に折込で配布)	5,500枚	5,500枚	A	-	広報紙「New Wave vol.59」において健康経営を特集し周知啓発した。 また、市のホームページに健康経営のページを作成した。引き続き、横 須賀商工会議所と連携し、周知啓発を継続していく。	人権・ダイバーシ ティ推進課
3	健康アプリ利用者数	-	-	-	5,000人	令和6年度新規上のため、令和5年度の計画及び実績なし。	健康増進課
4	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再 開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑭ 子ども（～17歳）

No.	KPI（重要業績評価指数） 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	集団フッ化物洗口講習会参加園数	25園	22園	B	24園	参加園数は目標に届かなかったが、園長会や歯みがき教室実施時に講演会やフッ化物洗口事業について周知を図りました。引き続き目標達成に向け取り組みます。	地域健康課
2	2歳6カ月児の歯科健康診査受診率	-	51.9%		52.9%	今後も引き続き実施していきます。	健康管理支援課
3	乳幼児歯科健康教室実施回数	24回	24回	A	24回	計画を達成することができました。引き続き実施します。	地域健康課
4	歯みがき教室実施希望園の実施率	100%	100%	A	100%	計画を達成することができました。令和5年度は67園が希望され、むし歯予防等についての講話・歯みがきの実技指導を実施しました。引き続き実施します。	地域健康課
5	小学校歯科巡回教室の実施率	100%	100%	A	100%	市立小学校46校・養護・ろう学校に歯みがき教室を実施し、計画を達成することができました。各学年に応じた内容やPCを使用した内容で工夫をしながら、今後も引き続き実施します。	健康増進課
6	スカリン相談会オンライン相談会実施回数	11回	11回	A	24回	乳幼児の保護者を対象に相談会を実施いたしました。引き続き実施します。	地域健康課
7	中学2年生を対象としたピロリ菌検査及び除菌治療の一次検査受験率	100%	67.5%	C	90%	引き続き継続していく	健康管理支援課
8	妊娠期から子育て期における乳幼児健診、相談、訪問の実施率	100%	100%	A	100%	乳幼児健診時に保護者に寄り添った子育て支援をし、必要時訪問等で継続支援を行いました。	地域健康課
9	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施します。	地域健康課
10	母子健康手帳交付時の面接率	100%	96.3%	A	100%	母子健康手帳交付時アンケートを実施し支援をしています。引き続き面接率100%を目指し実施します。	地域健康課
11	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
12	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせ引き続き実施します。	地域健康課
13	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
14	公立保育園での食育パフォーマンの実施回数	8回	8回	A	16回	6年度は、園児へのアプローチを改めて考案実施する。	子育て支援課
15	市内保育園等98施設に食事のおたよりの配布回数	12回	12回	A	12回	今後も実施	子育て支援課
16	公立保育園にて食育講話の実施回数	96回	96回	A	96回	今後も実施	子育て支援課

⑭ 子ども（～17歳）

17	公立保育園で毎日の給食時に保育士等による食指導および共食の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施	子育て支援課
18	公立保育園で園内菜園の実施園数	8園	8園	A	8園	今後も実施し園児が野菜等に興味を持つよう促す	子育て支援課
19	公立保育園で健診の実施回数	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	A	各園 0～2歳隔月 3～5歳児3回	今後も実施	子育て支援課
20	青少年相談事業における巡回指導での年間指導助言件数	378件	295件	B	326件	できる限り若者に声をかけ、「指導」や「助言」に関わらず、地域情報を考慮しながら地域の巡回を行う。	こども家庭支援課
21	非行防止講座実施回数	-	0回	-	-	令和5年度は講座の実施依頼がなかったため、周知方法を検討する必要がある。	こども家庭支援課
22	青少年健全育成協力店累計数	308店	308店	A	-	協力店は新規に1件増加した。情報発信や講座などの取り組みを総合的に検討する。	こども家庭支援課
23	外部講師を活用したがん教育開催回数	小学校1校・ 中学校1校	小学校1校・ 中学校2校	A	小学校1校・ 中学校1校	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
24	薬物乱用防止（啓発）教室の開催回数	-	小学校・中学校計69校中 40校実施	A	-	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
25	小学校での歯科巡回教室の開催回数	市立学校 全クラス1回 ずつの実施	市立学校 全クラス実施	A	市立学校 全クラス実施	本事業については、より効果的で深く学ぶために行っています。教諭対象の研修なども行い、教諭の資質の向上も目指していきます。	保健体育課
26	学校食育研修講座の参加率	95%	97%	A	95%	横須賀市立学校の教諭（小学校中学校の食育担当者、栄養教諭、その他学級担任や保健体育科、技術家庭科の教諭等）、学校栄養職員向け講座です。他の研修もあることから全員参加は難しい状況ですが、より多くの教職員が参加できるよう計画・立案します。	学校食育課
27	小中特別支援学校での給食だより等の配布率	100%	100%	A	100%	児童生徒の家庭数分を毎月送付していますが、人口減少による影響を考慮し、実数でなく、その割合とします。	学校食育課
28	週報期間（6月、11月第3週）の神奈川県内産物資の品目数が全品目に占める割合	15.4%	12.8%	B	-	地場産物の収穫時期と給食実施時期が合致しないことに加え、農業人口の減少の影響もあり、地場産物の確保が難しい状況です。 R6年度からは目標値を設定しませんが、今後も、可能な限り、多くの地場産物を使用できるよう留意してまいります。	学校食育課
29	「食に関する指導の全体計画」の実行	100%	100%	A	100%	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有してまいります。	学校食育課
30	「給食時間マニュアル」に基づいた給食指導の実践学校数	71校	71校	A	71校	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有してまいります。	学校食育課
31	関連各教科における食に関する指導（栄養教諭等の活用も含め）の実践学校数	71校	71校	A	71校	学校食育担当者会を定期開催し、食育ネットワーク内で認識を共有してまいります。	学校食育課

⑭ 子ども（～17歳）

32	給食センターにおける食育講座の実施回数	20回	22回	A	20回	市内で活動する団体を対象に開催しています。学校給食への理解を深めるとともに、学校給食を教材として、子どもたちの食に関する課題や家庭における食育など、食に関する諸問題について考える契機となるよう実施します。	学校食育課
33	相談することの大切さについてのポスター配布数	2,000枚	1,500枚	B	2,000枚	毎年9月、3月に自殺予防週間、月間に合わせて啓発ポスターを作成し関係機関に配布している。昨年度配布先を確保出来なかったため、作成枚数を減少	保健所保健予防課
34	精神保健対策事業における相談機関を掲載した冊子カードの配布数	12,500枚	13,666枚	A	10,000枚	行政機関を中心に、福祉施設、病院、学校等相談冊子を配布。今年度、冊子が途中で不足したため、2000冊増刷。来年度は予算の関係で、減冊となる	保健所保健予防課
35	自殺対策キャンペーンの実施回数	2回	2回	A	2回	9月と3月に横須賀中央駅、永久久里浜駅、追浜駅等で開催。相談冊子を配布した	保健所保健予防課
36	新体カテスト測定員講習会の参加人数	15人	25人	A	15人	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
37	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課
38	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
39	夏休みのラジオ体操精進賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
40	学校開放実施校数 学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
41	市民スポーツ教室数	20教室	22教室	A	20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
42	参加率50%以上のスポーツ教室数	20教室	16教室	B	参加率 60%以上の 教室数20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
43	子どもごみ教室（小・中・高校生対象）及びごみトーク（出前トーク、町内会等対象）の実施回数	1回	1回	A	5回	令和5年度は1回依頼があり、実施した。令和6年度は5回を目標に進めていく。	環境政策課
44	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
45	市民大学年間講座実施総数	50講座	(実績が5月末以降に判明)		各種講座の 実施	-	生涯学習課
46	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
47	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
48	熱中症予防対策の協力施設数	-	118施設	-	150施設	昨年度より参加施設数の増加を目指す。	健康増進課
49	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課
50	ヘルスマイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課

⑭ 子ども（～17歳）

51	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店（298）+ヘルスメイトよこすか、神奈川県立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、キューピー、さいか屋（8）。今後も広く連携し、累積して目標を達成していく。	健康増進課
52	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑮ 成人（18～64歳）

No.	KPI（重要業績評価指数） 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	集団フッ化物洗口講習会参加園数	25園	22園	B	24園	参加園数は目標に届かなかったが、園長会や歯みがき教室実施時に講演会やフッ化物洗口事業について周知を図りました。引き続き目標達成に向け取り組みます。	地域健康課
2	歯周病検診受診率	13.0%	11.6%	B	11.8%	目標を達成することはできませんでした。引き続き計画達成に向け取り組みます。	健康管理支援課
3	妊婦歯科検診受診率	-	28.9%		30.2%	今後も引き続き実施していきます。	健康管理支援課
4	オーラルフレイル予防教室参加者数	376人	253人	C	360人	目標を達成することはできませんでした。引き続き教室実施の周知と参加者募集の方法を工夫し、計画達成に向け取り組みます。	健康増進課
5	スカリン相談会オンライン相談会実施回数	11回	11回	A	24回	乳幼児の保護者を対象に相談会を実施いたしました。引き続き実施します。	地域健康課
6	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
7	がん検診無料クーポン券の発送件数	14,200件	13,414件	A	13,750件	効果的な方法を模索しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
8	がんの精密検査未受診勧奨実施件数	1,150件	1,260件	A	1,150件	未受診者が少しでも減るよう引き続き継続していく	健康管理支援課
9	市のホームページ等に健診実施医療機関情報（日曜診療等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
10	市民健診講演会実施回数	1回	1回	A	1回	より良い方法での実施を模索していく	健康管理支援課
11	後期高齢者健康診査受診率	25%	23.70%	A	25%	目標値に達成できるよう引き続き継続していく	健康管理支援課
12	医療保険非該当者の保健指導実施人数	10人	7人	B	10人	対象者への積極的な案内を模索していく。	健康管理支援課
13	骨密度検診受診者数	4,000人	3,201人	B	3,250人	引き続き継続していく	健康管理支援課
14	後期高齢者健康診査受診勧奨通知の発送数	70,000通	69,607通	A	73,000通	実施する時期など含めて、引き続き継続していく	健康管理支援課
15	市のホームページ等に健診実施医療機関情報（日曜診療等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
16	健診センター特定健診受診者数 （40歳～74歳の国民健康保険・社会保険の被保険者）	3,078人	2,826人	A	3,268人	実施回数を維持しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
17	健診センターの休日健診実施回数	3回	3回	A	3回	引き続き受診者が利用しやすいよう継続していく	健康管理支援課
18	健診センターにおける生活習慣病の予防と改善を目的とした結果説明会実施回数	11回	11回	A	11回	引き続き継続していく	健康管理支援課
19	毎月市のホームページに健診実施医療機関情報を掲載	11回	11回	A	11回	毎月情報を適宜更新し継続していく	健康管理支援課

⑮ 成人（18～64歳）

20	生活習慣病の特定健診受診率 (国民健康保険加入の40～74歳が対象)	37%	22.2%	C	33.0%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
21	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15.0%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
22	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
23	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
24	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
25	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
26	妊娠期からの各種教室の実施回数	64回	61回	A	64回	概ね計画とおりに開催できました。教室の周知に努め引き続き実施します。	地域健康課
27	母子健康手帳交付時の面接率	100%	96.3%	A	100%	母子健康手帳交付時アンケートを実施し支援をしています。引き続き面接率100%を目指し実施します。	地域健康課
28	子育て期の各種教室の実施回数	255回	277回	A	254回	予約者なしで実施に至らなかったものもありますが、随時教室の周知に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
29	地域からの依頼による健康教育の実施回数	24回	24回	A	-	地域からの依頼により、子育て支援教室を実施しました。地域の要望に合わせ引き続き実施します。	地域健康課
30	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
31	職域との連携による健康教育の実施回数	1回	1回	A	1回	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉保健福祉三崎センター、労働基準監督署、横須賀市保健所合同で研修会を実施。	保健所保健予防課
32	相談することの大切さについてのポスター配布数	2,000枚	1,500枚	B	2,000枚	毎年9月、3月に自殺予防週間、月間に合わせて啓発ポスターを作成し関係機関に配布している。昨年度配布先を確保出来なかったため、作成枚数を減少	保健所保健予防課
33	精神保健対策事業における相談機関を掲載した冊子カードの配布数	12,500枚	13,666枚	A	10,000枚	行政機関を中心に、福祉施設、病院、学校等相談冊子を配布。今年度、冊子が途中で不足したため、2000冊増刷。来年度は予算の関係で、減冊となる	保健所保健予防課
34	精神保健対策事業におけるホームページ上に掲載する相談機関数	125機関	125機関	A	125機関	相談窓口紹介冊子をホームページ上に記載。(冊子内の相談機関数)	保健所保健予防課
35	自殺対策キャンペーンの実施回数	2回	2回	A	2回	9月と3月に横須賀中央駅、永久久里浜駅、追浜駅等で開催。相談冊子を配布した	保健所保健予防課
36	精神保健対策事業における講演会・研修会及び地域からの依頼による教室の実施回数	1回	1回	A	1回	昨年度は「障がい者の福祉について」家族会より依頼あり実施。地域住民の精神保健への理解の為、依頼があれば開催する予定。	保健所保健予防課
37	学校へのスポーツ推進委員の派遣人数	20人	29人	A	20人	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
38	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課

⑮ 成人（18～64歳）

39	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
40	夏休みのラジオ体操精謹賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
41	学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
42	市民スポーツ教室数	20教室	22教室	A	20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
43	参加率50%以上のスポーツ教室数	20教室	16教室	B	参加率 60%以上の 教室数20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
44	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ 支援課
45	市民大学年間講座実施総数	50講座	(実績が5月末 以降に判明)		各種講座の 実施	-	生涯学習課
46	事業所への広報誌「New Wave vol.59」配布数 (商工会議所会報に折込で配布)	5,500枚	5,500枚	A	-	広報紙「New Wave vol.59」において健康経営を特集し周知啓発した。 また、市のホームページに健康経営のページを作成した。引き続き、横 須賀商工会議所と連携し、周知啓発を継続していく。	人権・ダイバーシ ティ推進課
47	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチ ラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を 変更。	健康増進課
48	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
49	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
50	熱中症予防対策の協力施設数	-	118施設	-	150施設	昨年度より参加施設数の増加を目指す。	健康増進課
51	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
52	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課
53	健康アプリ利用者数	-	-	-	5,000人	令和6年度新規上のため、令和5年度の計画及び実績なし。	健康増進課
54	ヘルスメイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加し て実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
55	食育に関する教室等の講習会参加率	70%	57%	B	70%	講演会の集客が思うようにいかず目標を達成できなかった。令和6年度は 講演会ではなく、新しい形でのアプローチを試みる。	健康増進課
56	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店（298）+ヘルスメイトよこすか、神奈川県 立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、 キューピー、さいか屋（8）。今後も広く連携し、累積して目標を達成 していく。	健康増進課
57	食育推進キャンペーンの参加者数	1400人	2928人	A	522人 (食育ブース のみ)	健康フェスタの総数を計上。食育ブースとしては522名。	健康増進課

⑮ 成人（18～64歳）

58	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課
59	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
60	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数 (介護予防フレイル)	50人	69人	A	110人	コロナ禍で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課

健康推進プランよこすか事業計画一覧

⑯ 高齢者（65歳～）

No.	KPI（重要業績評価指数） 目標達成に向けた進捗状況を定量的に 評価するための指標	令和5年度 目標	令和5年度 実績	評価	令和6年度 目標	担当課コメント	担当部署
1	歯周病検診受診率	13.0%	11.6%	B	11.8%	目標を達成することはできませんでした。引き続き計画達成に向け取り組みます。	健康管理支援課
2	オーラルフレイル予防教室参加者数	376人	253人	C	360人	目標を達成することはできませんでした。引き続き教室実施の周知と参加者募集の方法を工夫し、計画達成に向け取り組みます。	健康増進課
3	オーラルフレイル認知度(65歳以上)	36.8%	38.5%	A	38.8%	目標を達成することができました。若い世代から関心が高まっているよう、引き続き普及啓発をおこなっていきます。	健康増進課
4	がん検診初診者数	25,000人	23,442人	A	25,000人	目標値に向け、引き続き継続していく	健康管理支援課
5	がん検診無料クーポン券の発送件数	14,200件	13,414件	A	13,750件	効果的な方法を模索しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
6	がんの精密検査未受診勧奨実施件数	1,150件	1,260件	A	1,150件	未受診者が少しでも減るよう引き続き継続していく	健康管理支援課
7	市のホームページ等に健診実施医療機関情報（日曜診療等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
8	市民健診講演会実施回数	1回	1回	A	1回	より良い方法での実施を模索していく	健康管理支援課
9	後期高齢者健康診査受診率	25%	23.7%	A	25%	目標値に達成できるよう引き続き継続していく	健康管理支援課
10	医療保険非該当者の保健指導実施人数	10人	7人	B	10人	対象者への積極的な案内を模索していく。	健康管理支援課
11	骨密度検診受診者数	4,000人	3,201人	B	3,250人	引き続き継続していく	健康管理支援課
12	後期高齢者健康診査受診勧奨通知の発送数	70,000通	69,607通	A	73,000通	実施する時期など含めて、引き続き継続していく	健康管理支援課
13	市のホームページ等に健診実施医療機関情報（日曜診療等）の掲載医療機関件数	134件	137件	A	137件	引き続き継続していく	健康管理支援課
14	健診センター特定健診受診者数 （40歳～74歳の国民健康保険・社会保険の被保険者）	3,078人	2,826人	A	3,268人	実施回数を維持しながら引き続き継続していく	健康管理支援課
15	健診センターの休日健診実施回数	3回	3回	A	3回	引き続き受診者が利用しやすいよう継続していく	健康管理支援課
16	健診センターにおける生活習慣病の予防と改善を目的とした結果説明会実施回数	11回	11回	A	11回	引き続き継続していく	健康管理支援課
17	毎月市のホームページに健診実施医療機関情報を掲載	11回	11回	A	11回	毎月情報を適宜更新し継続していく	健康管理支援課
18	生活習慣病の特定健診受診率 （国民健康保険加入の40～74歳が対象）	37%	22.2%	C	33%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
19	特定保健指導実施率	23%	30%	A	15%	速報値レベルですが、前年同レベルでも伸び悩んでいる。	健康管理支援課
20	特定健康診査の結果、血圧のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	（実績が8月以降に判明）		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
21	特定健康診査の結果、血糖のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	（実績が8月以降に判明）		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課

⑩ 高齢者（65歳～）

22	特定健康診査の結果、脂質のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		38.5%以上	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
23	特定健康診査の結果、腎臓のリスクがある方へ重症化を予防する支援を実施	30%	(実績が8月以降に判明)		51.5%	目標達成に向けて、より効果的な方法を模索しながら対応していく。	健康増進課 健康管理支援課
24	生後4カ月までの乳児の養育環境の把握率	100%	100%	A	100%	新生児・乳児家庭訪問や、訪問ができなかった家庭については面接等を実施し、全数把握に努めました。引き続き実施します。	地域健康課
25	職域との連携による健康教育の実施回数	1回	1回	A	1回	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉保健福祉三崎センター、労働基準監督署、横須賀市保健所合同で研修会を実施。	保健所保健予防課
26	相談することの大切さについてのポスター配布数	2,000枚	1,500枚	B	2,000枚	毎年9月、3月に自殺予防週間、月間に合わせて啓発ポスターを作成し関係機関に配布している。昨年度配布先を確保出来なかったため、作成枚数を減少	保健所保健予防課
27	精神保健対策事業における相談機関を掲載した冊子カードの配布数	12,500枚	13,666枚	A	10,000枚	行政機関を中心に、福祉施設、病院、学校等相談冊子を配布。今年度、冊子が途中で不足したため、2000冊増刷。来年度は予算の関係で、減冊となる	保健所保健予防課
28	自殺対策キャンペーンの実施回数	2回	2回	A	2回	9月と3月に横須賀中央駅、永久久里浜駅、追浜駅等で開催。相談冊子を配布した	保健所保健予防課
29	学校へのスポーツ推進委員の派遣人数	20人	29人	A	20人	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
30	スポーツフェスタの来場者数	5,000人	5,230人	A	6,000人	今後も引き続き開催していく。	スポーツ振興課
31	夏休みのラジオ体操カード配布数	12,055枚	12,055枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
32	夏休みのラジオ体操精進賞表彰数	9,717枚	9,717枚	A	-	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
33	学校体育施設の地域住民等への開放実施校数	60校	69校	A	60校	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
34	市民スポーツ教室数	20教室	22教室	A	20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
35	参加率50%以上のスポーツ教室数	20教室	16教室	B	参加率 60%以上の 教室数20教室	今後も引き続き実施していく予定です。	スポーツ振興課
36	コミュニティセンターにおける各種講座の実施数	19講座	19講座	A	-	-	地域コミュニティ支援課
37	市民大学年間講座実施総数	50講座	(実績が5月末以降に判明)		各種講座の 実施	-	生涯学習課
38	集団健康教育の参加率	60%	44.6%	B	60%	令和6年度は、周知をポスター配架以外に、特定健診結果返却の際にチラシを封入し周知。また、運動と栄養を1日で伝えられるよう実施内容を変更。	健康増進課
39	健康教育に関する講演会の参加率	60%	40%	C	65%	講演会の集客が難しかったため、講演会の数を見直した。	健康増進課
40	喫煙防止教室の実施	2校	2校	A	-	県経由で市内県立高校の喫煙防止教室の依頼が2校依頼があり、実施。	健康増進課
41	熱中症予防対策の協力施設数	-	118施設	-	150施設	昨年度より参加施設数の増加を目指す。	健康増進課
42	地域、職域連携による健康教育の実施数	14回	14回	A	-	引き続き様々な機会をつくって働き盛りへの働きかけを行う。	健康増進課
43	ラジオ体操登録団体数	100団体	83団体	B	100団体	登録団体へのサポートを引き続き行う	健康増進課

⑩ 高齢者（65歳～）

44	健康アプリ利用者数	-	-	-	5,000人	令和6年度新規上のため、令和5年度の計画及び実績なし。	健康増進課
45	ヘルスメイト委託事業参加者数	240人	290人	A	230人	保育園での食育講話について希望が多く、6園の予定から10園に増加して実施できたため、目標を上回る実績となった。	健康増進課
46	食育に関する教室等の講習会参加率	70%	57%	B	70%	講演会の集客が思うようにいかず目標を達成できなかった。令和6年度は講演会ではなく、新しい形でのアプローチを試みる。	健康増進課
47	食育関係団体との連携数	-	306機関	-	308機関	実績値の根拠はE表示協力店（298）+ヘルスメイトよこすか、神奈川県立保健福祉大学、商工会議所、JA、食品衛生協会、イオン、キューピー、さいか屋（8）。今後も広く連携し、累積して目標を達成していく。	健康増進課
48	食育推進キャンペーンの参加者数	1,400人	2,928人	A	522人 (食育ブースのみ)	健康フェスタの総数を計上。食育ブースとしては522名。	健康増進課
49	巡回指導を行った給食施設数	70施設	55施設	B	60施設	目標達成には至らなかったものの、コロナ禍以前と同様に巡回指導が再開できた。また、事業所にも巡回指導を実施することができた。	健康増進課
50	一般健康相談の満足度	80%	100%	A	80%	15名参加があり、すべての相談者に満足いただけた。今後は相談人数を増やしていきたい。	健康増進課
51	後期高齢者を対象にした保健事業で日常生活圏域の事業実施（圏域数）	4圏域	4圏域	A	10圏域	令和6年度は、市内全域で実施する。	健康増進課
52	後期高齢者を対象にしたフレイル予防の普及啓発で日常生活圏域の事業実施（団体数）	4団体	9団体	A	10団体	引き続き実施方法について効果的な検討する。	健康増進課
53	介護予防に関する知識の普及のための教室等の教室参加者数（栄養運動）	320人	269人	B	400人	目標に達しなかったが、引き続き教室を実施し普及に努める	健康増進課
54	介護予防サポーター、フレイルサポーター養成数（介護予防フレイル）	50人	69人	A	110人	コロナ渦で「フレイル」という言葉が浸透してきた。引き続きサポーターを養成していく。	健康増進課
55	地域型介護予防教室（委託）回数	240回	191回	B	240回	地域の実情に合わせた教室の実施方法について検討する。	健康増進課
56	地域リハビリテーション活動支援事業における専門職派遣事業の実施団体数	6団体	1団体	D	6団体	包括や地域にリハ職の派遣についてさらに周知が必要。	健康増進課